

節分



ふじみ更生園

2月3日(木)、園内で節分の豆まきが行われました。朝から「豆まき」と言葉が聞かれ、みなさん楽しみにしている様子でした。今年は、男性利用者1名・女性利用者3名、男性職員1名が年男・年女です。食堂に集まり、節分の由来について話をしました。いよいよ豆をまく時間です。食堂に鬼が3人現れますが、皆さん鬼より豆(チョコレートも入っていました)拾いに夢中のような様子でした。中には鬼に驚き逃げ惑う方もおり、年男・年女の方がすかさず豆で助けてくれました。年男・年女が撒いた豆はその年の健康と長寿にご利益があるということで鬼が退散すると拾った豆とチョコレートを笑顔で食べていました。無事に豆まきも終え、春の訪れが待ち遠しいですね。

ちゃーむ

2月3日(木)、自分達で作った鬼の帽子をかぶり、良い年になるようお願いながら豆まきをしました。

始まる前は、「こわい」「鬼、嫌い」と恐がっている様子ですが、鬼が出てくると鬼の迫力に負けにくいくらいに大きな声で「鬼はそと、福はうち」と掛け声をかけ、元気に豆をまき悪い鬼を追い出すことができました。

今年も、沢山の福が来て、皆が幸せに過ごせますように…。

カラオケ ワークセンターしおさい

1月26日(水)、新年を迎えカラオケが開催されました。朝からそわそわと落ち着かない様子も見受けられましたが、午前中はうどんの製造や販売など、きちんと自分の仕事をっていました。会場に到着し、好きな音楽が流れると、普段は真剣な表情で作業をしている皆の表情も和らぎ、歌ったり手拍子をしたりと、一体となって楽しんでいました。中には、

完璧な振り付けを披露する方もおり、普段は見られない、新たな一面を垣間見ることができました。

楽しい時間を共にしたこともあってか、翌日からはお互いが声を掛け合い、助け合って作業をする姿が多く見られました。新たなチームワークが生まれた、有意義な一日となりました。

大倉保育園との交流会 やしおみ荘

2月17日(木)、体育館にて大倉保育園の園児の皆さんとの交流会が実施されました。今年は54名の園児が来荘され、一生懸命に練習したお遊戯を披露してくれました。精一杯踊る可愛い園児の姿に利用者の表情も自然と笑みがこぼれる姿が見られました。途中、鑑賞されるだけでなく園児と一緒に歌を

歌ったり、ゲームをされる等をしてより身近に園児と触れ合うことができ、とても楽しい一時を過ごすことができました。

最後には、利用者との園児のプレゼント交換が行われ、それぞれが心のこもった手作りのプレゼントを交換し合いました。利用者からは草履のキーホルダー、紙折りの白鳥、貼り絵などを、園児の皆さんからも可愛い花の鉢植えと手作りの貼り絵を頂きました。

園児の皆さんを見送る際は、お互いが別れを惜しむように、それでもまた来年に期待を込めて「バイバイ。」「また来るね。」と元気よく挨拶を交わし、お見送りをしました。



Let's バイキング ~未帰省者外出~ ふじみ更生園

1月26日(水)、さくら通りの男子利用者の未帰省者外出に出掛けました。今回はいつもの旅館での会食ではなく、焼肉バイキングに出掛けました。焼肉を始めとするバラエティに富んだ様々な料理が楽しめる所です。利用者も数多く並べられた料理にどれから食べようと目移りしている様子でした。皆お腹一杯おいしい料理を食べ、楽しんでいました。その後いわきゆったり館でお風呂に入り、汗を流して

帰園しました。その他、さくら通りの女子利用者は田人おふくろの宿へ、コスモス通りの男子利用者は大型ショッピングセンターへ買い物ツアーをして外出を楽しんでいました。

